

#### 岡山県（平成25年度）

この記念貨幣は、「晴れの国おかやまの豊かな自然と歴史、文化」をテーマに、発行されるものです。記念貨幣の表面は、岡山県を代表する庭園である岡山後楽園と桃太郎をデザインしています。

##### ※岡山後楽園

岡山藩主池田綱政が津田永忠に命じ、14年の歳月をかけて築庭した回遊式の大名庭園であり、現在の面積は約133,000㎡となっている。水戸の偕楽園、金沢の兼六園とともに日本三名園の一つに数えられている。明治期に池田家から県に譲渡され、広く一般公開が始まって2014年（平成26年）で130年となる。1952年（昭和27年）には国の特別名勝に指定された。

##### ※桃太郎

日本を代表するお伽話の一つ。桃から生まれた桃太郎が、犬、猿、雉を従えて鬼が島の鬼を退治する物語。岡山県は、桃ときびだんご、吉備路に伝わる吉備津彦命の温羅（吉備の国にいたとされる鬼）退治の伝説により、桃太郎ゆかりの地とされている。

#### 静岡県（平成25年度）

この記念貨幣は、「富士山」をテーマに、発行されるものです。記念貨幣の表面は、横山大観作「群青富士」をもとに日本を代表する山である富士山をデザインしています。

##### ※群青富士

横山大観（1868～1958）作。六曲一双の屏風で、金地を背景に、やや上方からの視点で、沸き立つ白い雲を全体に描き、左側に繁茂する樹木を、そして右側に山頂に雪を残す富士を描いた作品。静岡県立美術館所蔵。

#### 山梨県（平成25年度）

この記念貨幣は、「富士山」をテーマに、発行されるものです。記念貨幣の表面は、日本を代表する山である富士山とわが国唯一のリニアモーターカーの実験線である山梨リニア実験線をぶどう（甲州種）とともにデザインしています。

##### ※富士山

日本を代表する山であり、その標高は3,776mでわが国の最高峰である。古くから信仰の対象として崇められ、また、芸術の源泉として、絵画などの様々な芸術作品を生み出した。1952年（昭和27年）に国の特別名勝に指定され、2011年（平成23年）には史跡に指定された。

##### ※山梨リニア実験線

わが国唯一のリニアモーターカーの実験線。山梨県東部に敷設され、1997年（平成9年）から走行試験が開始された。

##### ※ぶどう（甲州種）

1300年の歴史を持つ日本原産品種といわれ、勝沼地区で栽培されていた。現在は県内各地で生食用とワイン用に栽培されている。収穫期は9月中旬～10月下旬。

鹿児島県（平成25年度）

この記念貨幣は、「屋久島世界自然遺産登録20周年」をテーマに、発行されるものです。記念貨幣の表面は、屋久島のシンボリックな存在となっている縄文杉と永田岳とヤクシマシャクナゲをデザインしています。

※縄文杉

1993年（平成5年）に世界自然遺産に登録された屋久島の中央部に位置する高塚山の南東斜面に生息するヤクスギ。樹齢は推定2,170～7,200年まで諸説あり、樹高は25.3m。縄文時代の生きた化石であるということからこの名がついたとされている。

※永田岳

奥岳と呼ばれる屋久島の中央にそびえる高峰の一つであり、標高は1,886m。頂上付近には、浸食を受けて露呈した花崗岩の岩が多く見られ、屏風を立てたような尾根を張った特徴的な景観を有する。

※ヤクシマシャクナゲ

標高1,200m以上に生息する高さ2～3m程の常緑低木で屋久島の固有種。5月下旬から6月上旬にかけて、枝先から桃色や紅色の花を5～12個咲かせる。